

ヒバクシャ国際署名をすすめる鳥取県民の会

# 発足1周年記念講演会 (入場無料)



「ヒバクシャ国際署名こそ条約発効の推進力」

## 講師/木戸季市氏

(日本原水爆被害者団体協議会事務局長)

日時/2018年5月27日(日)10:00~11:45

会場/さざんか会館5階 大会議室

■2018年を核兵器廃絶の始まりの年に

「ヒバクシャ国際署名をすすめる鳥取県民の会」が発足して1年余り、平井県知事をはじめ、県内全ての首長の皆様から賛同署名を頂き、署名は3万1千筆を超えました。『あの地獄を再び地上に再現してはならない』という被爆者の魂からの叫びは、今、核兵器廃絶への流れを作りだそうとしています。この流れを鳥取県からも大きくしていきましょう。

ノーベル平和賞授賞式で、サーロー節子さんは、「2018年を核兵器を終わりの始まりの年にしよう」と訴えています。

### 《プロフィール》

1940年長崎に生まれる。1945年8月9日、長崎市旭町で被爆。1991年、岐阜県原爆被爆者の会結成に参加し、現在まで事務局長。2008年から日本被団協事務局次長。2010年NPT再検討会議ニューヨーク行動では、日本被団協の事務局長をつとめ、代表団帰国後も5月末まで一人ニューヨークに残って活動した。2015年NPT再検討会議ニューヨーク行動でも、事務局長をつとめた。2016年に被爆者が呼びかけた「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」では、署名推進連絡会の事務局メンバーとして活動している。岐阜聖徳学園大学短期大学部名誉教授。

### ◆被爆証言

鳥取県在住の被爆者は、300人余りとなりました。是非、鳥取県の被爆者の声を聞いて下さい。

### ◆原爆パネル展示

5Fロビー、会議室で原爆パネル展を開催します。

主催/ヒバクシャ国際署名をすすめる鳥取県民の会 連絡先/鳥取県原爆被害者協議会事務局

TEL:0857-59-0798 (FAX 兼用/石川)

E-mail:ys.ishikawa@camel.megaegg.ne.jp